本学では、学校教育法施行規則の一部改正を踏まえ、大学院における学位授与の状況について情報を公表しています。 厳格な成績評価に基づく課程修了を前提とした学位授与の状況を明らかにすることで、教育の質保証と説明責任を果たすことを目的としています。本ページでは、その一環として関連情報を掲載しています。

松山大学大学院　学位論文審査基準及び審査体制・方法等

経済学研究科
経営学研究科
言語コミュニケーション研究科
社会学研究科
法学研究科
医療薬学研究科

大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了した者の占める割合その他学位授与の状況　　松山大学大学院

研究科	課程	標準修業年限	入学年度	入学者数	出学者			標準年限で修了しない者			標準修業年限で修了した者（満期退学者＊を除く）の占める割合	学位を取得するために要した年数ごとの修了者の割合				博士の学位授与の状況	学位取得に要した平均年数	修了者を分母とした進路ごとの修了者の割合			修了者のキャリアパスの具体的な事例	標準修業年限で修了せずに退学した者の割合	満期退学者の割合（博士課程）
						修了者	退学者	有職者	休学	その他		2年	3年	4年	5年			進学	就職	その他			
経済学	博士前期（修士）	2年	2023	1	1	1	0				0%	ー	100%	ー	ー	ー	3年	ー	100%	ー	＊3	0%	ー
			2025	1	0				1							ー							
	博士後期	3年																					
経営学	修士	2年	2024	1	1	1	0				100%	100%	ー	ー	ー	ー	2年	ー	100%	ー	＊4	0%	ー
	博士後期	3年																					
言語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	修士	2年	2021	1	1	1	0				0%	ー	ー	100%	ー	ー	4年	ー	100%	ー	＊1	0%	ー
社会学	修士	2年	2023	1	0			1								ー							
	博士後期	3年	2020	1	1	0	1			1	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	※	100%
			2022	1	0			1															
法学	修士	2年	2022	1	1	1	0				0%	ー	ー	100%	ー	ー	4年	ー	100%	ー	＊5	0%	ー
			2023	1	1	1	0				100%	100%	ー	ー	ー	ー	2年	ー	ー	100%		0%	ー
			2024	3	3	3	0				100%	100%	ー	ー	ー	ー	2年	ー	33%	67%	＊6	0%	ー
			2025	2	0					2						ー							
			2026	1	0											ー							
医療薬学	博士	4年	2021	4	4	3	1	1			50%	ー	ー	67%	33%	75%	4.3年	ー	50%	50%	＊2、＊7	25%	
			2024	3	0			1															
			2025	2	0																		
			2026	2	0																		

＊1：松山短期大学教員、＊2：松山大学医療薬学研究科、国立大学法人愛媛大学医学部附属病院、＊3：専門コンサルティング、＊4：松山市保健所（現職）
＊5：社会保険労務士法人（自営、現職）、＊6：信用保証機関、＊7：国立大学法人愛媛大学医学部附属病院

※社会学研究科博士後期課程（2020）1名は、単位取得満期退学者
※社会学研究科博士後期課程（2022）在籍者1名は、有職者かつ休学

2026年4月1日現在